

ワンコイン子育てサポート！

～シン・子育てファミリー・サポート事業～

北九州市では、子育てを「支援してほしい方」と「支援してくださる方」が会員となり、子どもの「送迎」と「預かり」を、「地域の力」でお手伝いする相互援助活動を実施しています。

これまで、ほっと子育てふれあい事業として、地域による支援の輪を着実に広げてきましたが、「シン・子育てファミリー・サポート事業」として、子育て世帯にとって**より利用しやすく**、支援してくださる方も**より活動しやすい**仕組みとなるようリニューアルし、**令和6年10月1日に運用を開始**します。

なお、以下②・③・④については、ご取材いただくことが可能です。

記



<シン・子育てファミリー・サポート事業について>

リニューアルのポイント	内 容
① 利用料金及び報酬額の改定	利用料金を政令最安のワンコインに。 報酬額を政令市1位の1,000円に。
② 民間と連携した 預かり場所の確保	会員宅以外の身近で安全な環境を確保。 民間資源・地域の力を有効活用。
③ タクシーを利用した 送迎支援 試行実施	共働き世帯等のニーズにも対応。 配車アプリ活用で、電子クーポンを発行。
④ LINEを活用した 活動しやすい環境の整備	実績報告もLINEでスムーズ。 事務負担を軽減し、活動しやすく。 ----- (参考) 北九州市のDXによる取組み
⑤ シンボルイラストの作成	北九州市出身・在住の絵本作家が作成。 統一感あるイラストで会員募集を促進。

※詳細は、別紙（2ページ目以降）を参照

【問合せ先】

子ども家庭局子育て支援課 児森(課長)、尾場瀬(係長) TEL:093-582-2410

① 利用料金及び報酬額の改定

○利用料金をワンコインに！
 依頼した方が、支援してくださった方に支払う利用料金を、
 800円から、**ワンコインの500円**に引き下げました。

○報酬額を引き上げ！
 支援してくださった方が受け取る報酬額を、
 800円から、**政令市1位の1,000円**に引き上げました。
 依頼した方の負担が増えないよう、差額の**500円**は**市が負担**します。

時間・対象	利用料金	報酬額
月～土の7:00～19:00	500円/1時間	1,000円/1時間 ※差額の500円は市負担
上記以外の時間及び日・祝	600円/1時間	1,100円/1時間 ※差額の500円は市負担
病児(軽度)の支援	600円/1時間	1,100円/1時間 ※差額の500円は市負担

報酬額は政令市ナンバー1

※きょうだい児を同時に支援する場合、2人目以降は、半額です。



子育て中の「ちょっと困った」に対応

- 保育施設や放課後児童クラブ、習い事などへの送り迎え
- 保育施設の時間外や、学校の放課後などの子の預かり
- 保護者の病気や冠婚葬祭など急用時の子の預かり
- 軽い病気で病児保育室などが利用できない場合の子の預かり

② 民間と連携した預かり場所の確保

○民間と連携し、身近で安全な環境を確保！

認可外保育施設や**大学等のスペースを有効活用**し、
会員宅以外にも身近で安全な環境を確保しました。

「自宅が子ども仕様になっていない」、

「一人で預かるのが不安」といった会員の声にも対応。

協力事業所等には、提供会員の報酬額と同額の1時間 **1,000円**を
お支払いします。



ママトモ魚町

(小倉北区大門)



- ・絵本の読み聞かせや紙芝居等への参加可
- ・一時預かり実施施設で連携もスムーズ

子育て支援ルーム ヒトノワ

(小倉南区徳力団地)



- ・徳力団地商店街内で送迎しやすい環境
- ・運営する徳力団地幼稚園に隣接で安心

西南女学院大学 かなめキッズひろば

(小倉北区井堀)



- ・芝生広場やえほんの部屋等の施設利用可
- ・保育士等を目指す学生も子どもたちを歓迎

BABY ROOM

(八幡西区本城学研台)



- ・地域に親しまれているイベントスペース
- ・17:30 までは施設スタッフも常駐で安心

※いずれも、授乳スペースや、おもちゃ等の備品などが用意されています。

【取材要領】

- 日時 令和6年9月30日(月) 14時40分～15時30分
- 場所 西南女学院大学 かなめキッズひろば
(小倉北区井堀1-3-5 8号館4階)
- 内容 当日は、提供会員による幼児の預かり支援活動の様子を
取材していただくことが可能です。
- 注意事項 ・幼児・会員ともに撮影可。氏名・年齢等は公表不可。
・インタビュー対象は、提供会員、大学関係職員及び
預かり場所内の学生、市職員のみです。
- その他 ・ご取材いただける場合は、**当日12時00分までに**、
大学庶務課(583-5130)までご連絡の上、
14時30分までに、**上記、預かり場所まで**へお越し
ください。
・**駐車場は、大学中門守衛所(シオン山教会側)**で
お手続きください。正門側からの進入はできません。

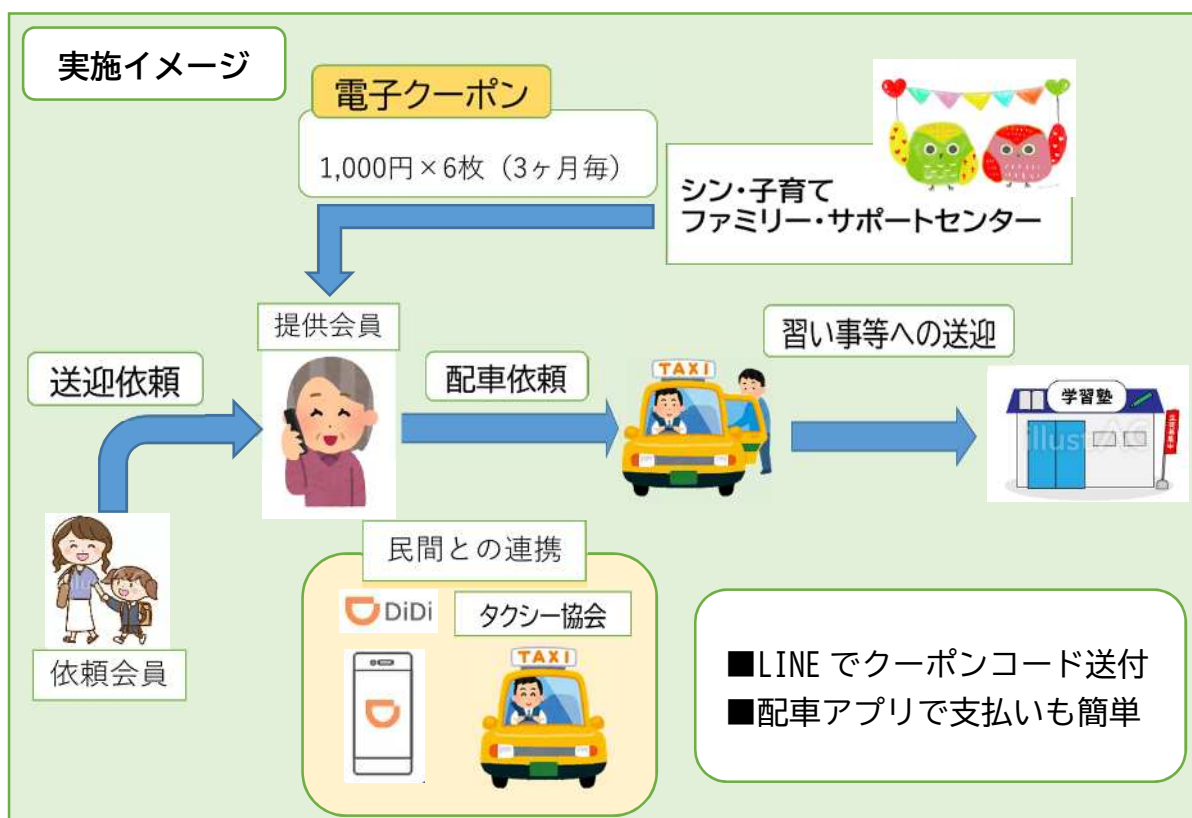
③ タクシーを利用した送迎支援（令和6年度試行実施）

○タクシーを利用し、送迎支援体制を強化！

北九州タクシー協会と連携し、**タクシーを利用した送迎支援**を実施。
対象の会員1人当たり **1,000円×6枚のクーポンを発行**（3ヶ月ごと）
便利な**配車アプリ**で、**電子クーポン**を利用。

配車から送迎まで、スムーズかつ安全・安心に実施。

令和6年度は、西小倉小学校区、守恒小学校区を対象に試行実施



【取材要領】

- | | | |
|---|------|--|
| 1 | 日時 | 令和6年9月30日（月）13時30分～13時45分 |
| 2 | 場所 | 小倉北ふれあい保育所（小倉北区馬借一丁目7-1 2階） |
| 3 | 内容 | 当日は、提供会員による幼児の送迎支援活動（お迎え～タクシー乗車の様子）を取材していただくことが可能です。
※入所児童等への配慮、撮影時の安全確保の観点から、園内の撮影はご遠慮ください。撮影は、1階入口（階段）付近から乗車までの様子とさせていただきます。
※配車アプリのデモンストレーションは、LINEの活用とあわせて、別途、同日午前中に実施します。 |
| 4 | 注意事項 | ・幼児・会員ともに撮影可。氏名・年齢等は公表不可。
・インタビュー対象は、提供会員及び市職員のみです。 |
| 5 | その他 | ・ご取材いただける場合は、 <u>当日13時20分までに、上記、送迎場所1階（アシスト21北側）まで</u> へお越しください。 |

④ LINEを活用した活動しやすい環境の整備

○LINEを活用し、活動報告等を簡単・便利に！

これまで郵送又は持参で行っていた活動報告等を、**LINE**で実施。活動の負担となっていた事務手続きを軽減させます。

手続きは、**市の公式LINEアカウント**の運用支援ツールである**GovTech Express**を使用し、万全なセキュリティの下で実施します。タクシーで利用する電子クーポンのコードも**LINE**受取で便利に。

■利用可能な手続き

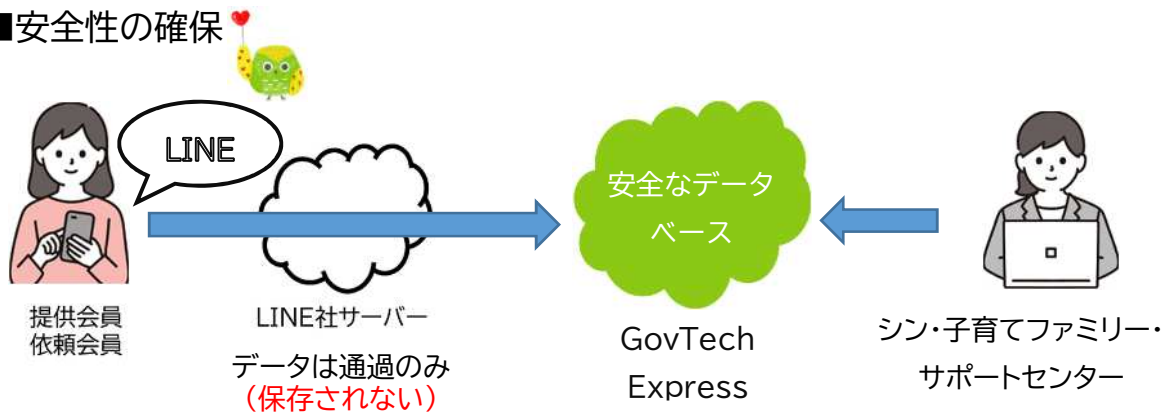
依頼会員

- 会員登録
- 登録内容の変更
- 活動依頼の連絡
- 事前打合せ確認書の提出
- 覚書の提出
- 自家用車・同意書の提出
- 子の追加登録
- 子の施設の変更
- 退会

提供会員

- 会員登録
- 登録内容の変更
- 活動報告の提出
- 月間報告の提出
- 自家用車・届出書の提出
- 請求書の提出
- 退会

■安全性の確保



【取材要領】

- 日時 令和6年9月30日(月)10時30分～11時15分
- 場所 北九州市役所3階 大集会室
- 内容
 - 「LINE」及びタクシーの送迎支援に活用する配車アプリ「DiDi(ディディ)」の会員によるデモンストレーションを行います。
- 注意事項
 - インタビュー対象は、提供会員及びDiDi担当者、市職員となります。
- その他
 - ご取材いただける場合は、当日10時20分までに、上記、会議室までへお越しください。

⑤ その他（シンボルイラストについて）

○シンボルイラストを用いて、効果的にPR！

北九州市出身・在住の絵本作家「**はしもとえつよ**」さんが
新事業のシンボルイラストを作成。

「**地域ので子育て支援**」を効果的にPRし、子どもたちに愛着を
持ってもらうとともに、会員増につなげていきます。



■シンボルイラストのイメージ

◆**ホットーさん**（緑色のフクロウ）

- ・子育て世帯を「支える方」をイメージ。
- ・温かい気持ちをハートで、こどもたちの明るい気持ちを上矢印で表現。
- ・これまで、提供会員を「ほっとさん」の愛称で呼んでいた。

◆**あーとーちゃん**（赤色のフクロウ）

- ・支援する「子ども」をイメージ。
- ・はしもとえつよさんと市職員考案の物語に登場。
- ・まだ幼く、「ありがとう」を「あーとー」と言ってしまう。

■はしもと えつよ さんについて

北九州市出身・在住。独学で絵を描く。

『おにたくんやまのぼりだよ』で
小学館第14回おひさま大賞絵本部門最優秀賞を受賞。

主な作品に、『おおいなるだいついぞく』

『ぼくはケンちゃん』（以上、偕成社）、

『めんたいこどりーむ』（講談社）、

『おにたくんのおにぎり』（ひさかたチャイルド）、

『とうちゃんはりょうりにん』『ゆびかぞく』（以上、ニコモ）、

『ちゃうちゃうちゃうねん』（文研出版）、などがある。



(参考) 北九州市のDXによる取組み

ODXによりサービス向上と事業の効率化を実現!

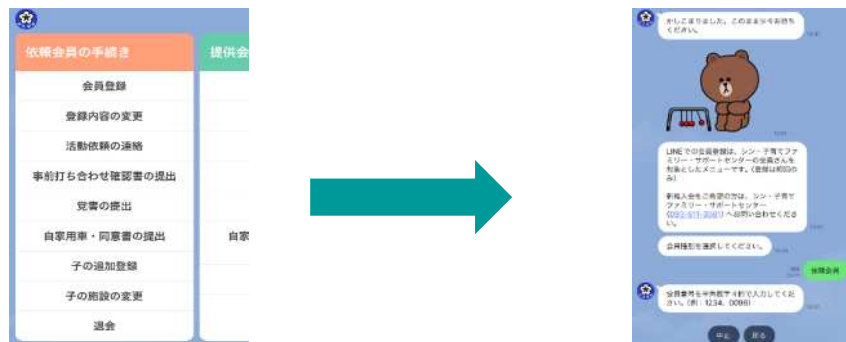
北九州市では、**市民がオンラインで安全・安心に利用しやすい環境構築**や**効率的な事業運営の体制づくり**など、様々な取組みにおいてDXを進めています。

今回の「シン・子育てファミリー・サポート事業」においてもDXによる市民サービスの向上と事業の効率化を図っています。

■LINEを使ったオンライン申請サービス (GovTech Express)



北九州市 LINE 公式アカウントメニューの「手続き」→「LINE でできる手続き」→「シン・子育てファミリー・サポート事業」を順にタップすると・・・



会員別の手続きメニューが表示されます。
(隠れている部分はスクロールしてください)

手続き名をタップすると手続きが始まります。
聞かれたことに答えていくだけで手続きができます。

※申請データは、LINE 社のサーバには保存されず、日本国内にあるデータセンターで安全に保存

⇒「シン・子育てファミリー・サポート事業」から
LINEを活用したオンライン申請サービスが本格稼働!

■申請データを用いた効率的な事務処理

提供会員



北九州市
行政事務センター



オンライン
データから
報酬額を計算

令和6年10月1日開設の「北九州市行政事務センター」では、
「シン・子育てファミリー・サポート事業」で必要となる、提供会員への報酬額計算事務
について、オンライン申請データを利用し事務の効率化を実現します。

【DXによる取組みについての問合せ先】

デジタル市役所推進室フロントヤード担当
渡辺、小野、西原 Tel:093-582-2144